

「健康都市に関する懇談会」第14回会議議事録

- 1 開催日時
平成29年1月30日（月）
開会 午後1時30分
閉会 午後2時30分
- 2 開催場所
尾張旭市役所 3階 講堂(1)
- 3 出席構成員
古橋エツ子、金谷津由子、谷口悦予、福嶋喜美子、加藤光子、水野真弓、
梅村千代美、森下鉄夫、森修、中筋敏文、原田啓子 11名
- 4 欠席委員
梅津三男 1名
- 5 傍聴者数
なし
- 6 出席した事務局職員
健康都市推進室長 岡田和也、室長補佐 三浦勝之、主事 北爪美貴
主事 加藤豊子
- 7 議題等
 - (1) 平成28年度の健康都市づくり事業について
 - (2) 「あさひ健康マイスター」の見直しについて
 - (3) 平成29年度の健康都市づくり事業について
- 8 会議の要旨

1 開会

岡田室長

本日は、ご多忙のところお集まりいただき、誠にありがとうございます。

本市の「健康都市づくり」は、平成16年8月の「健康都市宣言」から始まり、「健康都市プログラム」に基づき、現在に至るまで、人とまちの健康づくりを進めております。

今年度は、昨年7月に健康都市連合日本支部大会へ、8月には国際大会へ参加をし、本市の健康都市の取り組みを国内外に向けて発信してまいりました。

また、日本の加盟都市を代表して、健康都市連合の理事に就任することもできました。

事業的には、平成20年度から実施しておりました「あさひ健康マイスター」につきまして、これまでの取り組みを検証し、課題を導き出し、見直しを行っております。

本日は、このような今年度の取り組み、また来年度の健康都市づくりなどにつきまして、ご報告やご説明をさせていただきます。皆さまには、様々な観点から、ご意見を賜りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本日会議に参加しております健康都市推進室の職員を紹介いたします。

【事務局の紹介】

どうぞよろしくお願いいたします。

事前に会議資料をお送りいたしましたがお持ちいただいておりますでしょうか。

【資料確認】

資料4をご覧くださいませるか。要綱第1条にありますとおり、この懇談会は、すべての市民がいつまでも健康で、安心して生活ができる健康都市を目指して実施する施策を推進することを目的として開催するものです。

会の進行は、要綱第3条第2項に定める座長に行ってくださいますが、座長が決まるまでは、事務局の健康都市推進室が行います。

今年度は、構成員の皆さまを新規に依頼させていただきましたので、お名前をご紹介します。

【構成員紹介】

さて、市では、懇話会などの開催について基準を設け、運営については、市民の皆様に様々な立場から幅広く意見を伺う場としております。従いまして、この懇談会も、方向性や指針を決めたり、意見統一を図る場ではなく、健康都市の取組について、感想や御意見をいただくものであることを、あらかじめご了承ください。

それでは、議題に入ります前に、まず、懇談会の座長を決めていただきたいと思います。

座長は、要綱第3条第2項により、構成員の中から依頼す

	<p>ることになっていますので、皆様からの立候補や推薦をお願いしたいと思います。</p> <p>どなたか、いらっしゃいますでしょうか。</p>
福嶋構成員	<p>学識経験者であり、以前から懇話会の構成員や座長を務められた経験のある古橋エツ子先生を座長に推薦いたします。</p>
岡田室長	<p>ただいま、古橋エツ子先生の御推薦がありましたが、皆様いかがでしょうか。御承認をいただけるかたは拍手をお願いいたします。</p>
一同	<p>【拍手】</p>
岡田室長	<p>ありがとうございます。それでは、座長を古橋エツ子先生をお願いいたします。先生、座長席にお移りください。</p> <p>古橋先生、ひとことご挨拶いただけますか。</p>
古橋座長	<p>本日会議の内容が盛りだくさんとなっているようですので、どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
岡田室長	<p>ありがとうございます。それでは会議に入ります。古橋先生、ここからの会議の進行をよろしくをお願いいたします。</p>
<p>2 議題</p>	
古橋座長	<p>それでは早速議題に入ります。まず、議題(1)平成28年度の健康都市づくりについてです。事務局、説明してください。</p>
北爪主事	<p>【資料1-1～3に基づき説明（パワーポイントを使用）】</p>
古橋座長	<p>ありがとうございました。それでは、事務局の説明に対し、皆様のお気づきの点やご意見・ご質問をいただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。</p>
森構成員	<p>健康都市連合の理事に就任したとありますが、今後は国際大会だけでなく、理事会などへの参加も予定されているのですか。</p>
三浦室長補佐	<p>理事会は、年に1度開催されることとなっております。国際大会については、2年に1度開催されますので、その年の理事会については、国際大会と同時に開催されます。今年につきましては、8月にカンボジアのプノンペン市で理事会のみ開催が予定されており、本市の水野市長も出席予定です。</p>

	<p>また理事の仕事としましては、事務局からの情報が英文で提供されるため、日本語に翻訳し、日本の加盟自治体への情報発信も行っていく予定です。</p>
古橋座長	<p>それでは、他に意見もないようですので、議題(2)「あさひ健康マイスター」の見直しについてに進みたいと思います。事務局、説明をお願いします。</p>
三浦補佐	<p>【資料2に基づき説明】</p>
古橋座長	<p>ありがとうございました。 それでは、事務局の説明に対し、皆様のお気づきの点やご意見・ご質問をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
中筋構成員	<p>「2 現行マイスターの課題」とありますが、マイスター事業の目的が十分に達成されなかったことを受けた課題と考えてよろしいですか。</p>
三浦補佐	<p>目的は、ある程度達成できていたと考えておりますが、今後より多くの方に参加していただくため、現行のマイスター制度を見直したところ、不十分であると思われた点を課題として挙げさせていただきました。</p>
中筋構成員	<p>現行のマイスター制度の目的に、対象を市内在住、在勤、在学の年少者から高齢者までとされていますが、2 (2)を見ると高齢者の比率が非常に高いですね。</p>
三浦補佐	<p>過去にマイスターを達成したかたに、小学生以下もいらっしゃいましたが、1～2人だけというのが現状です。</p>
森構成員	<p>対象事業数を17から約200に拡大するということがありますが、どのような事業を増やすかはまだ決まっていないのですか。</p>
三浦補佐	<p>年末に関係各課に照会をかけた上で、約200の事業が対象として回答されました。実際対象事業とできるかどうかは、現在内容を各課と調整中です。できるだけ多くの事業を取り入れていきたいと考えておりますが、来年度は見直し後初年度であることから、協力体制が難しい事業もございますので、年度末までに対象事業をまとめる予定です。</p>
森下構成員	<p>健康都市プログラムの3つの施策の1つに「寝たきりにさ</p>

	<p>せないまちづくり」とあります。高齢者が参加しやすい筋力体操の教室やグランドゴルフへの参加などもマイスターの対象事業としていただくことで、寝たきり予防につながると思います。</p>
三浦補佐	<p>本制度は、マイスターの達成までいかなくとも、達成までに抽選券獲得の特典をつけるなど段階的な目標を設け、ハードルを低くすることで気軽に取り組めるような制度としております。また、対象事業につきましても、筋トレ教室など地域活動も含めていけるよう関係課と調整をしております。</p>
中筋構成員	<p>高齢者だけでなく、子どもたちも一緒に参加できる事業もあった方がいいと思います。また、運動の分野だけでなく、花壇づくりや野菜づくり、食事やものづくりといった家族で一緒に取り組める内容の事業を増やすことで、低年齢層の参加が増えるのではないかと思います。</p>
三浦補佐	<p>幅広い年齢層のかたが参加できる事業も対象事業とできるよう各課と調整しております。初年度からすべての事業を対象とすることはできませんが、少しでも多くの事業を対象とできるよう多くのかたのご協力を得ながら本事業を進めてまいりたいと思います。</p> <p>見直し後配布する手帳の案としましては、新潟県三条市で既に配布しているA6判38ページの「健幸マイレージ手帳」を参考として作成する予定です。参加者の方には、一年間マイスター手帳を携帯していただくこととなりますので、どのような対象事業があるのか一目でわかるような手帳を作成していきたいと思っております。</p>
森構成員	<p>地域の公園清掃や庭の花壇づくりなど、まちの健康につながると思われませんが、こういった活動もマイスター対象事業として取り入れてもらえるのでしょうか。</p>
岡田室長	<p>来年度は、見直し後初年度の実施となりますので、市民のかたにとっても職員にとっても試行段階であります。来年度は難しいかもしれませんが、段階を踏んで家族、親子、地域の活性化につながる活動も含めていきたいと考えております。</p>
三浦補佐	<p>実際に各担当課と協議し、対象事業に一部参加していただ</p>

	ける活動もございますので、今後も積極的に調整をはかりたいと考えております。
中筋構成員	これまでのマイスターの周知や説明は、市の大規模なイベントなどで行ってきたのですか。
三浦補佐	健康都市推進室や、対象のイベント会場で受付を設け、その場に来られたかたに説明等を行って行っておりましたが、大々的に周知をはかってはいませんでした。
中筋構成員	校区の運動会などで周知すれば、低年齢層から高齢者まで参加でき、幅広くお知らせできると思いますがそういったことはできないのですか。
三浦補佐	現段階では困難ですが、今後校区のイベントでも周知できるようにしていきたいと考えております。
福嶋構成員	<p>事業を増やしたことで、協力を依頼する団体が増えるかと思われま。関係団体等への説明会など開催して、制度の考え方について統一する場を設けた方がよいのではないかと思います。</p> <p>また、親子を対象とする事業については、保護者の都合で参加できない場合もあるため、子どもだけで参加できるように校区単位で開催する事業も取り入れていただけるとよいと思います。</p>
古橋座長	それでは、他に意見もないようですので、議題(3)平成29年度の健康都市づくり事業についてに進みたいと思います。事務局、説明をお願いします。
北爪主事	【資料3に基づき説明】
古橋座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局の説明に対し、皆様のお気づきの点やご意見・ご質問をいただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
古橋座長	8の元気カードの配布は、マイスターと関連があるように感じられますが、今後も別枠で実施される予定ですか。
三浦補佐	元気カードの事業は、市内保育園の年長園児に配布している事業です。ご飯を食べたり、歯を磨いたりなど簡単な項目に2週間取り組んでいただき、できたら色を塗るといふ事業

	<p>となります。子どものころから基本的な習慣を身につけておくことが大切だということで実施しております。今後もマイスター事業とは別事業として継続していきたいと思えます。</p>
水野構成員	<p>6の「熱中症ゼロへ」プロジェクトへの後援とありますが、どのような事業ですか</p>
三浦補佐	<p>熱中症を予防するための正しい知識を普及することを目的とした一般財団法人日本気象協会が実施するプロジェクトがあり、本市は2年前からその活動の後援団体となっております。事業内容としては、4月から10月までに行われるイベント等で、プロジェクト後援企業から提供される啓発物品を配布し、熱中症の予防を呼び掛けています。昨年は、東京の池袋で開催されるイベントにもゆるきゃらとして、本市からあさびーが参加し、プロジェクトの啓発に協力するとともに、本市のPRを行いました。4月以降も後援を継続していく予定です。</p>
3 その他	
一同	<p>特になし</p>
4 閉会	
岡田室長	<p>本日はいろいろなご意見をいただき、ありがとうございました。会議の中で伺った意見は、事務局で整理し、今後の健康都市づくりの参考とさせていただきます。</p> <p>また、本日の会議録につきましては、調製の上、後日送付し、皆さまの了解を得て、市ホームページに公開いたします。</p>
古橋座長	<p>以上をもちまして、「健康都市に関する懇談会」第14回会議を終了いたします。皆様ありがとうございました。</p>